

一般社団法人 八女青年会議所

議 事 録

日時	2018年 8月 22日 (水)	19:30 ~
場所	八女商工会館3F 事務局	
会議名	第1回予定者理事会	

議事項目	発言者	内容
1. 開会宣言	橋村	一般社団法人八女青年会議所2019年度第1回予定者理事会を開会致します。
2. 点鐘	平島	
3. JCI Creed唱和	堤 (み)	
4. JCI Mission並びにJCI VISION唱和	重野	
5. JC宣言文朗読並びに綱領唱和	鍋田	
6. 出席者確認	大石	欠席:堤 (倫)
7. 議題並びに配付資料確認	雨森	アジェンダにて
8. 議事録署名人並びに議事録作成人指名	平島	議事録署名: <u>小崎 隼平</u> 橋口 和俊 議事録作成: 総務グループ
9. 理事長挨拶	平島	<p>来年私たちは、2019年に向けて予定者として真摯に向き合い活動していかねばなりません。みなさん、ご承知のとおり、プロツク大会、60周年事業といった大きな担いがあります。私もLOMでの経験、プロツク出向での経験、を糧にして、後ろ盾にして全面的に八女JCを引っ張っていく覚悟です。今回皆様にお電話等で理事のお願いをしていたことが、八女JCの一回目の事業は新年総会です。また、郊外の事業といたしますと京都会議があります。我々は来年2つの大きな式典事業を行います。ですので、理事メンバーの皆様には京都会議には必ずご参加いただきたいと思っております。そして各種大会には来ていただきたいと思えます。委員長のみなさんにおきましては、副委員長であり、委員会メンバーを1名でも多く参加させるように競っていただいたいと思えます。また、今年はず委員会を設立させていただいております。例年と言えばまちづくり委員会である未来創造委員会、そしてヤングフオーラム委員会であります地域覚醒委員会、アカデミーはそのまま使わせていただいております。そして組織活性化委員会、一昔前まではありましたが、総務系の委員会です。こちらのほうの委員会名を変えさせていただいたのは、プロツクを意識してのもので、他のLOMも名をプロツクに合わせてあるLOMもありますので、そこまで珍しいものではありません。未来創造委員会</p>

		<p>と地域覚醒委員会については60周年に向けた事業を、そして桐明委員長率います組織活性委員会とアカデミー委員会につきましてはブロック大会に向けた事業を構築していただきます。そして組織図を見ていただければわかりますが、60周年式典実行委員長につきましては山崎副理事長、ブロック大会実行委員長につきましては橋村副理事長、この二人にお願いしております。私を含めた3名でこの大きな事業を引っ張っていきたいと思います。その中で今までにない経験であったりをする年になると思います。この後、八女JICの心得が出てきます。こちらは地区であったり、ブロックの文章を八女JICのものに書き換えたものです。来年、この中でも数名の方は上程台で上程してもらいます。ですので、どうしてもブロック役員の方にお願いをすることになります。彼らはこの内容を把握していただけます、先に手を出してくるような状況になります。彼らは研修で学ぶ内容ですので、ご一読いただきたいと思います。来年、21名の理事で乗り切って、61年目に繋げていきましょう。来年一年間宜しくお願い致します。</p>
10. 直前理事長挨拶	堤 (倫)	欠席
11. 報告事項 1. 副理事長報告	山崎	<p>2019年度副理事長を仰せつかりました、山崎です。今年の専務の経験を活かして60周年に貢献していきたいと思えます。来年一年とても大変な1年になるかとは思いますが、何事も準備が大切です。早めに準備をして全員で乗り切っていきましょう。</p>
	樋口	<p>来年副理事長を仰せつかっています樋口です。来年ラストイヤーですが、しっかりとやりきって卒業したいと思えます。50周年を経験しているメンバーは数名しかいないと思えます。私もうる覚えではありますが、その経験を活かしてメンバーを引っ張っていければと思います。よろしくお願い致します。</p>
	橋村	<p>同じく副理事長をします橋村です。来年はブロック大会での実行委員長ですが、その中でも60周年の事業も構築しながら会員会議所で上程しますので、とても大変だと思えます。議案は年内に固めて、1月から上程しますので、皆さんご協力お願い致します。</p>
2. 室長報告	重野	<p>来年度第一室室長の重野です。私も50周年事業からいるメンバーの一人として、周年事業はいつもの事業と違う点も多いです、その点、経験をメンバーに伝えていければと思います。よろしくお願い致します。</p>

	堤	<p>第二室室長の堤です。本年度は会員拡大アカデミーの委員長です。JC歴は浅いほうですが、室長という役をいただきましたので、平島理事長を支えていけるようがんばっていきます。また、自分の下にも委員長がついていますので、今年の経験を活かして委員長をサポートしていききたいと思います。</p>
3. 委員長報告	高山	<p>このたびは未来創造委員会の委員長となりました高山泰介です。昨年まちづくり委員会の副委員長でした。まちづくり総選挙の一端を担いましたので、その経験を活かしてがんばります。</p>
	井上	<p>地域覚醒委員会の委員長を務めます井上です。委員長として各種大会、事業等参加して委員会をまとめ良い事業をしたいと思っています。</p>
	桐明	<p>組織活性化委員会委員長を仰せつかりました桐明です。まずはパソコンの使い方から学ぶことになりましたが、皆様に教えていただき成長していききたいと思います。</p>
4. 専務理事報告	雨森	<p>専務理事の雨森です。1年間宜しくお願い致します。ブロック大会、周年事業の二大事業がある年になりますが、エリアの中でブロック大会が続いています。ほかのLOMIに負けたくありません。また事業は派手にやりたいです。これだけ多くの人があります。アイデアを出し合って頑張ってください。</p>
5. 常務理事報告	大石	<p>次年度常務理事の大石です。来年度ブロック大会と周年事業と八女JCとして見せ場になる年ですが、良い事業が出来るよう、常務として各委員会をサポートしていきます。</p>
6. 事務局長報告	野中	<p>2019年度事務局長の野中です。今回2度目の総務グループということで、しっかり事務局長の仕事をしていきたいと思えます。皆さんから預かったお金を活かしてすばらしいブロック大会、周年事業へと繋げていきたいと思えます。常務と財務局長は初めての総務グループですので、私のほうでサポートしてあげたらと思います。</p>
7. 財政局長報告	松尾	<p>財政局長を仰せつかっています松尾です。まだ議案も書いたことがなく、不安も多いですが、わからないことは聞いて、予算等精査し漏れのない様にやって行きたいです。よろしく願います。</p>
	秋山	<p>来年も事務局次長をさせていただきます秋山です。全体的にもサポートしていきたいし、財政局長もサポートしていきたい</p>

8. その他	川口	<p>本年に引き続き監事をさせていただきます川口です。私も最終年ですし、皆さんに伝えていきたいことがあり、来年在最終年で、少しきびしめにも伝えていきたいと思えます。勉強だと思って前向きに聞いて下さい。各事業が少しでもよく出来るようにサポートできたらと思います。</p>
1 2 確認事項 確認事項 1	大塚	<p>第一渉外担当理事を拝命しました大塚です。周年事業、八女の祭り、くすねえ等出向させていただきましたので、八女JＣの代表として恥ずかしくないよう頑張ります。</p> <p>第二渉外担当理事の東です。プロック大会周年事業の忙しい年になります。私がアカデミー委員会の所属になりますので、特に本来の使命であります会員の拡大に力を入れていきたいと思えます。</p> <p>第三渉外担当理事を拝命しました野上です。プロック大会と周年事業がありますが、私たちが所属している間には二度とないと思えます。そのうち周年事業を担当させていただきますが、素晴らしい式典にしたいと思えます。その際はみなさんに協力いただきたいと思います。よろしくお願い致します。</p>
確認事項 2	鍋田	<p>2019年度第四渉外担当理事を仰せつかりました鍋田です。主にエクスカーションとじゃがいもゴルフとわんぱく相撲を担当しています。みなさんの協力なしには成り立ちませんので、皆さんよろしくお願い致します。</p>
確認事項 1	野上	<p>3ヶ月スケジュールについて。すみません、今回予定者理事会ですので記入しておりませんが、今後のスケジュールについては調整して記入していきたいと思えます。</p>
確認事項 2	雨森	<p>八女青年会議所としての自覚と責任について、添付資料を参照下さい。先ほど理事長も述べられたように、こちらプロックで使われているものをそのまま転用したものです。初回ですので読み合わせましょう。</p> <p>(全員で読み合わせ、資料参照)</p> <p>かならず理事会前にこれを読んで、自分が出来ているのかを確認して理事会に望んで下さい。次に移ります。</p>

<p>確認事項 3</p>	<p>平島</p>	<p>60周年事業については山崎副理事長に、ブロック大会実行委員会については橋村副理事長にお願いしております。その中で両室長の下委員長であったり担当理事が部会の担当となっておりますので、室としてはすぐ動きやすくなっております。広報渉外のほうに運営から入れさせていただくことで、情報共有であったり、外との連絡をしやすくしている狙いがあります。周年の総務部会長については50周年の経験もあり、55周年も専務理事でありました樋口副理事長が適任だと思い、お願いしております。ブロック大会につきましては、実行委員長の下に副実行委員長をつけさせていただきまして、その下に3つの部会があります。さらにここに式典部会が加わります。こちら式典部会のあたりは9月末くらいにわかります。福岡ブロックから担当の委員長がつかます。堤室長には福岡ブロック協議会に出向いただき、八女JCを代弁していただきたいと思えます。宝市、大懇親会、キヤラバン隊長には井屋くん、その下にサポートとして東君にお願いしております。LOM事業が2つありますが、こちらは60周年の事業ですので、山崎副理事長の下になります。2つの部会で意思疎通をしつかりしてもらいたいと思えます。ご確認のほどよろしくお願い致します。</p>
<p>確認事項 4</p>	<p>雨森</p>	<p>年間事業フレーム作成について。年間事業フレームはこれまで八女では作っていませんでしたが、ブロックでは作っています。年間事業数も多くなっていますので、各委員会、室で取りまとめ、松尾くんのところまで送っていただきたいと思います。資料につけていますフォーマットを使って作成して下さい。次回予定者会議までに作成して下さい。</p>
<p>確認事項 5</p>	<p>松尾</p>	<p>事業数が多くなっていく中で、協議忘れ、出し忘れを防ぐ目的のものです。自分自身も委員会メンバーもわかりやすくなります。毎回確認事項に入れて、確認していきたいと思えます。</p>
<p>確認事項 6</p>	<p>平島 雨森 鍋田</p>	<p>議案上程の規定を朗読。参照。</p> <p>議案作成上の注意ですが、ブロックのルールに合わせていますので、ブロックの内容に合わせて変更する必要があります。ブジェクと番号も10月にわかりますのでそちらに合わせてほしいです。八女の理事会が2日、財審が6日となりますので時間がかからないでいいようにブロックのルールに合わせています。</p> <p>無し</p> <p>上程議案ですが、ブロックに上程する前に理事会で協議するので</p>

	<p>平島</p>	<p>すか。</p> <p>探みますが、審議はしません。協議をして出します。部長はブロック役員ではありません。役員会議所であったり会員会議所対策だと思ってください。経験のない人が上程するパターンも多いので一度八女で探むと考えて下さい。</p> <p>仮に上程が1月とするとの段階からLOMで協議しますか。</p> <p>基本的に組織図の中のブロック大会関連に関しては1月からの上程になります。シンボルマーク、テーマについては11月頭には財審を受けるかと思えます。鍋田くんのエクスカーションの場合は12月には議案の体をなしておかなければならないかと思えます。</p> <p>議案書作成にあたってですが、雛形がありますか。それとも1から作成していくのですか。初めての委員長もいますので、雛形があったほうがいいと思えます。</p> <p>次回までに用意しておきます。</p>
<p>13. 協議事項</p> <p>1. 2019年度理事長所信(案)の件</p>	<p>平島</p>	<p>まだ予定者ですので今後またブラッシュアップしていきたいと思えます。また基本方針作成のため参照いただければと思います。</p>
<p>2. 職務分掌(案)の件</p>	<p>雨森</p> <p>高山</p> <p>雨森</p> <p>川口</p> <p>雨森</p> <p>重野</p>	<p>資料参照下さい。例年と違うところを赤字にしています。黄色が各種総会、合同例会です。今回例会委員会を設置しておりませんので、各委員会に振っております。</p> <p>未来創造委員会の事業と地域覚醒委員会の事業が入れ替わっています。</p> <p>修正しておきます。</p> <p>直前理事長が監事兼任となっておりますが、監事不在の代行ではなく、監事同様の監査業務へと変更してはいかがでしょうか。</p> <p>監事業務へと変更します。</p> <p>組織図から見ると私の職務分掌ではないものが入っています。確認をお願いします。</p>

	川口	
	大塚	
	橋村	
	大塚	
	橋村	
	平島	
	雨森	
	雨森	
	橋村	
	雨森	
	雨森	
	橋村	
	雨森	
	雨森	
	橋村	
	雨森	
	雨森	
	橋村	
	雨森	
	雨森	

記載ミスです。修正します。
第2室室長も同様に修正します。

スタッフ会議と総務財政会議を行うのですか。

スタッフ会議で運動面、総務財政会議で財政面をみます。

渉外担当理事などブロック大会、周年事業の職務は記載しませんか。

総務グループで話し合って再度ご連絡します。

組織活性化委員会についてですが、今のところ委員長しかいませんので、議事録作成については予定者の間は総務グループでやられたらいかがですか。

検討します。

確認事項に説明

副理事長基本方針。資料参照。

書体の統一について。文字サイズが「12」になっているので、「10」に統一されることと、英数字等がすべて全角になっていますので半角に修正されたほうがいいと思われれます。

文字サイズの方は訂正しておきます。英数字の方はすべて全角に統一となっていますので、そのままにさせていただきます。

先ほどの議案上程のスケジュールのところ、使用禁止語句のところ、全角英数字等も入っているのでどちらに統一するべきなのか、でしょうか。

代わりに説明させていただきます。議案本文の中の英数字は全角で統一というのが本会の規則でございます。こちらに書いてあります半角というのはファイル名を半角でしなないとこちらアプリケーションで見るときにリンクが切れたり、zipができなかったり、そういう問題がありますので、そちらのファイル名等は半角でしていただくというアプリケーションで見ただけです。議案本文の中には全角というのが本会の統一ですので、おそらくブロック大会を見越しての同じ感じにしてあると思いますので、補足をして説

	雨森	<p>明させていただきます。</p> <p>意見等がないようですので、ここで締めさせていただきます。なお、今回意見が出なかつたので次回意見を述べることができないというわけではございません。じっくりと読んでまた次回あれば、意見をいただきたいと思います。最後に平島理事長、橋村副理事長へのコメントをお願いします。</p>
	平島	<p>橋村副理事長お疲れ様です。全体的に特に最後の段落は守破離をイメージして書いていただいたのかなという風に思います。「未来を想えばこそ」というフレーズを聞いたときは嬉しい想いがありません。2段落目ですが、こちらの方をもう一度読んでいただいて繋がり等を加味していただければという感想です。よろしくをお願いします。</p>
	樋口	<p>副理事長基本方針。資料参照。</p>
	山崎	<p>統一事項について。文言に八女青年会議所であったり八女JCTとありますが、理事長の所信の中では最初に八女青年会議所と言った後は八女JCTとしてありますので、統一していただけると見やすいと思いますので、統一をお願いします。</p>
	雨森	<p>こちらの方は統一事項として「八女JCT」という表記に統一していただきたいと思います。これから作成される委員長の皆様、涉外担当理事の皆様もよろしくお願いいたします。</p>
	大塚	<p>英数字が半角になっておりますので、全角英数字の方がよろしいかと思えます。</p>
	樋口	<p>ご意見ありがとうございます。修正します。</p>
	鍋田	<p>意図的なものを感じますが、「メンバーひとりひとり」のところですが、上と下で構成が違うようなので修正されたほうがよろしいと思います。</p>
	樋口	<p>修正させていただきます。</p>
	雨森	<p>こちら「ひとりひとり」に関して、こちらも統一させていただきますたいと思います。「一人ひとり」に統一させていただきます。</p>
	山崎 雨森	<p>「私たち」の「たち」は平仮名のほうでよろしいですか。「私たち」の「たち」は平仮名で統一させていただきます。</p>

		<p>意見等ございますでしょうか。なきようですので最後に理事長コメントをお願いします。</p>
	<p>平島</p>	<p>樋口理事長お疲れ様です。副理事長らしい基本方針だなと感じました。「思い」という言葉がたくさん出てきましたが、私も「思い念う」という言葉は使っておりますが、漢字が違うので何か「どういう思いかな」と読んでおりました。真似してほしいとは思っておりませんが、参考にしていたきたいなと思っております。先ほどから出ております統一語句の件、経験されている方はわかると思いますが、八女ＪＣでも統一語句の一覧がありますので、こちらを配って統一しようと思います。ただ、ブロック本会でやっているような会長、理事長の基本方針と同じ漢字を使ってなどの細かいところでは言いませんのが、統一語句というのがありますので皆様の方に送ってあげてください。</p>
	<p>山崎</p>	<p>副理事長基本方針。資料参照。数字は全角に修正します。最後の「八女ＪＣ」を「八女ＪＣの未来」に変更します。</p>
	<p>川口</p>	<p>山崎副理事長お疲れ様です。上から8行目の「豊かな社会とは何なのでしょうか」と問題を投げかけてありますが、その場合答えを書かないといけないと思います。問題の投げかけを基本方針でするのはいいと思います。こういったことが明るい豊かな社会になると考えますなどに書き換えたらどうでしょうか。問題を投げかけるところではなくて、自分の方針を書くところなので、それを記載していただきたいと思います。それと、2段落目の「本年度副理事長として」とありますが、副理事長の基本方針なので読む側としては副理事長の基本方針というのはわかっていますので、いらなと思います。統一するのであれば、記載しないようにお願いします。もう一点「酒を酌み交わし」という部分は書かないほうがいいのかなと思います。違うところで築いた絆もあると思いますので、少しこの部分も考えていただいたらどうでしょうか。</p>
	<p>山崎</p>	<p>ご意見ありがとうございます。まず、「本年度副理事長として」というのは削除します。そして問題提起の部分ですが、こちらの方は背景として書かせていただいております。答えというのはおそらくないと思います。何が問なのかそういうことに青年会議所のメンバーとして常に答えを考えて運動を邁進していかなければという意味で書かせていただいております。「酒を酌み交わし」のところは自分自身もどうしても載せたかったので書いたのですが、やっぱりＪＣというのは一生命議論して運動して、その後懇親会をするということまでが大事と思ってました。た</p>

		<p>だ、違う表現がいいのかなというのも思いましたので、再考します。</p> <p>山崎副理事長お疲れ様です。二つの絆を表現されている表現方法のところ、「私たちが積み重ねてきた地域の絆」ここで「、」と打たれて、さらに次の絆のところをまた複数「、」と打たれているので二つの絆の分かれ目がはっきりしない状態になっていると思われるので、まずこの地域の絆のところを句読点ではなく、「等」などと置いて明確に区切りをつけたほうがいいのではないかと思います。意見です。</p> <p>山崎 自分自身としては読んで特に明確でないような気はしなかったのですが、ただ句読点が多いとは感じたので、その点は再考します。</p> <p>野上 山崎副理事長お疲れ様です。2段落目の4行目に「50周年、55周年を経験したメンバーは少ない現状ですが」とありますが、これは副理事長的に周年を経験したメンバーは少ないからどう思われたのかを教えてください。質問です。</p> <p>山崎 ここは周年を経験してないという経験不足が現状で、5年未満のメンバーが半数以上になってきているということで書いたのですが、もう少し違った表現で表記したいと思います。</p> <p>大石 山崎副理事長お疲れ様です。1段落目に「モノやお金、情報があふれている」という文がございしますが、「モノや情報があふれている現代」というのが、「お金」が入っている表現はあまり聞かないですし、八女JＣでもお金があふれているわけでもないで、変えたほうがいいかと思いました。意見です。</p> <p>山崎 ここは八女JＣにお金があるかないかではなくて、戦後の時代から比べると一軒一軒お金が増えているという意味で書いております。</p> <p>平島 山崎副理事長お疲れ様です。数点ご指摘はございましたけれども、見る中で何度も山崎副理事長がされてきた基本方針を見させていただきましたけれども、山崎副理事長らしい意見が欲しいなという風に思います。5年後、10年後の地域と八女JＣに未来に繋がっていくことを確信すると、こちらは私と通ずるものがございますのでまた修正されるところは修正されて次回に臨んでいただきたいと思います。</p> <p>雨森 専務理事基本方針。資料参照。まず文字の大きさ等は修正したい</p>
--	--	---

	<p>大塚</p>	<p>雨森専務お疲れさまです。下から3行目の「J A Y C E E」だけ文字の大きさが違いますので修正をお願いします。</p>
	<p>平島</p>	<p>いくつか総務グループについて書かれているところがありますが、こちらのグループ名はまた検討したほうがいいのかなと思います。あとは本場に専務は理事長の女房役ということとで私の立候補意見書を相当読み込んでいただいているというのが、非常にありがたいと思います。</p>
	<p>雨森</p>	<p>役員基本方針（案）の件は以上になります。次回までに、今日ご意見をいただいたところは修正をしていただいて次回は室長として運営グループ全員が基本方針を提出ということになります。委員長は室長の基本方針を聞いてから、自分の基本方針に落とし込むという風にしていただきたいと思います。</p>
<p>5. ブロック大会八女大会テーマ・スローガンの件</p>	<p>橋村</p>	<p>ブロック大会八女大会テーマ・スローガンにつきまして、2018年は本年度の資料の方をお送りさせていただいて、意見の方をいただいておりますが、私の方で考えた案がございまして、その案でよろしければその案で進めさせていただきたいと考えております。考えておりますテーマの方が伝播するとか波紋を広げるというような文言のタイトルにしたいと思っております。シンボルマークにつきましては水面に落ちるとそれが広がるようなイメージをしております。例年のシンボルマークで行きますと福岡ブロックが21 L O Mありまして5個のエリアに分かれておりますので、5つの色を使ったシンボルマークを使用されております。その5色の色を業者に依頼しまして、色鮮やかな5色にしていきたいと思っております。また、テーマがその流れで良いかをご意見いただければと思います。</p>
	<p>雨森</p>	<p>ブロック大会はまず1月にテーマ、スローガン、シンボルマーク、この3つを1月の会員会議所で上程します。それまでに八女青年会議所内でその3つを決めないといけないのですけれども、まずはテーマが決まっからのスローガン。それに付随するシンボルマーク。テーマありきで、テーマを模したスローガン、そしてテーマをイメージしたシンボルマークという風な作り方をしたいかなければいけませんので、まずこのテーマが一番重要になってくると思います。橋村実行委員長が考えられているのが、伝播する、広がる、そういったイメージで今考えられているところですけども、何かご意見、ご質問ございます方は拳手をお願いします。…ないようですので、テーマは橋村実行委員長が考えられている</p>

<p>6. ブロック大会八女大会エクスカーション事業の件</p>	
<p>橋村</p>	<p>鍋田</p>
<p>平島</p>	<p>「広がる」「伝播する」というところで計画書の方を作っていた だいて、また次回の予定者理事会の方で協議するという形をとっ ていきたいと考えております。それまでに自分で思いついたこと 等があれば、それまでに考えてきてください。</p> <p>先ほど言われたように、伝播するというひとつのテーマを考えら れているということで、次回、実行委員会の組織図ができていま すので、そのメンバーも含めたところで案がある方は是非実行委 員長に連絡していただいて、具体的にテーマが一番必要となつて きますので具体的にいくつかプログラムングをしていただくと協 議が進みやすいのではないかと思いますので、よろしく願いい たします。</p> <p>先ほど組織図の中にありましたが、ブロック大会の中でエクスカ ーション部会というのがあります。担当は鍋田部会長が されるのですが、エクスカーションといえますと調べると「小旅 行」というような意味になるのですが、ブロック協議会の予算を 使わせていただいで八女だけに特化したような事業ではなく参 加者益、地域益、県益そういったものを踏まえたとえで構築して いかなければなりません。60周年の記念事業としましてのLO M事業の2つブロック大会であります、八女を代表する事業と なります。皆様の知恵をひねり出して考えていただきたいと思 います。それにつきましては、鍋田部会長から詳細のアイデアを考 えていただいておりますので、詳細説明の方をしていただきたいと 思います。</p> <p>資料の方を見ていただくと、いくつか事業内容とタイトルは適 当ですけども、載せています。これからエクスカーションの内容を 詰めていく方向性をこちらから説明させていただきます。今回こ の自分が参考として載せている分に関しては、ご意見は次回 の予定者理事会までに資料として皆様で持ってきてください。こ れはお願いですけど、word形式で例えば一番最初の事業であ ったらどうやったら実現できるとか、2番目3番目を組み合わせ たら面白いんじゃないかなど意見等を次回予定者理事会までに 皆様で考えてください。その他意見がある方もできれば考えてい ただきたと思います。4回目の予定者理事会までに方向性を完全 に決めてしまい、11月までに議案書の形式でこちらで作ってい きます。次回予定者の前までに私の方に一括して意見書を送って いただければ助かります。それを備忘録でこれに付随する形でリ ンクさせて進めていきたいと思えます。3回目どきにその意見 を基にもう一度案を練り直します。4回目にもう一度検証して方 向性を完全に決めていくという順番でやっていきたいと思つて</p>

おります。あくまで参考なのでざっと見ていただいて、今日いきなり見せられても何か意見が出るとは思っていませんので、次回までにword形式でこちらに皆様が見てくださいますのでLOMの総意がないとエクスカーション自体が成り立たないと思います。ご協力の方をよろしく願います。

2回目で意見をいただき、3回目で絞り込みまた意見をいただき、4回目に完全に方向性を決めます。それから1ヶ月ないくらいで議案書を作成させていただいて、11月の予定者の時に正式に議案書の形をとって皆様に提案させていただきます。そこで次回協議をしていただきたいと思えます。

川口

8月の段階から様々な事業を考えておられ大変だったと思えますけども、word形式でくださいと言ってもどういった形式で書いたらいいのかわかりませんので、フォーマット等を書いて例えば事業名のところだけ消してそこに意見を書くなどしつかりとしたフォーマットに書いてもらってまた他のどのような方がいいかなどそういったものを作って配っていただくと記入しやすいのかなと思いますので、作成されて送信されてはいいかでしょう。また、ブロックで上程する際にLOMの代弁者だという気持ちで上程してもなかなか自分の答えは返せないと思えますので、エクスカーションは自分の担当なのでLOM全体を巻き込んで自分がやっているんだという気持ちで考えて事業を構築していただきたいと思えます。

鍋田

ご意見ありがとうございます。明日中には皆様の方に配布するようにいたしますので、ご協力の方をよろしく願います。

山崎

この中で今エクスカーション担当の渉外担当理事として鍋田理事がこれが一番やりたいんだとか例えばこういった方向性があるとかあれば、その資料を。最初だからいろんな意見を聞くというのはいいのですが、それを全員から集めたところで何をすべきなのか、何をしたらいいのかを考えるのは担当の職務と思えますので、いろんな意見を吸い上げるのはいいのですが、方向性やブロック大会の議案を揉むといったこともそれも含めて全員から意見を吸い上げて進めていくというのは、あくまで参考程度です。すべての意見を反映させる必要があるか、理事メンバー以外の意見はどうなるのかを考えると担当者の独断と偏見ではないんですけども、進めていったのを協議するといった方がスムーズかと思うので、もし資料を送るときにフォーマットにこれでもいいというような1〜3番までつけて、それでどんな案がいいのかを聞くような方針にしたほうが全部に意見をもらってもデ

	鍋田	<p>メリットでエクスカーションとして成立しないなどは載せなくていいのかなと思いますので、もう少し絞ったほうが意見も出やすいと思いますので、ご意見です。</p>
	鍋田	<p>ご意見ありがとうございます。一応、ここに載せている分は大会のテーマ、スローガンがしっかり決まっていけない状況で載せています。ので、方向性としては大会のテーマに沿ったものを作っていないかなければならないと思っています。全体の進め方ですが、案として出しますけど、担当部会長として自分の想いだけでいうのでは違うような気がしてやっぱり八女をよくする、八女をPRするためにエクスカーションを行いますのでできれば皆様の意見が欲しいと思っています。例えばどれかを自分が1～3番と選んで進めていくにしても自分が決めたなら自分で進めていけばという体制にならないとも言えません。なので、担当部会長だけではなく、全員が考ええるエクスカーションにしていきたいと思っています。</p>
	山崎	<p>もちろん今鍋田朱外担当理事が言われたように担当者が決めて全員でやるというのが八女JGなので担当者が決めたからそつちで勝手にやってくれというようなことは絶対にありません。担当者として全体を巻き込んでいくという必要はあるんですけども、担当者がいるということを考えていただいて、もちろん八女をPRするためにいろんな人から意見をもらうのは大事なことだと思っんですけども、それで全責任が担当者に行くというわけではないので、そこは心配しなくても大丈夫だと思います。</p>
	野上	<p>福岡ブロック大会での他団体との協力というのはどう考えているのですか。</p>
	鍋田	<p>現段階ではある程度事業の内容が決定してからではないと他団体の協力も要請することはできないと思いますので、ある程度議案が固まった時点で話を進めていきたいと思っています。</p>
	野上	<p>意見です。私は2017年にまちづくりの委員長をさせていただいて、八女市のまちづくりの補助金の提案事業の報告会に参加したのですが、今年の報告会は昨年補助金をいただいて事業をされた団体というのは25団体程あり、持ち時間も5分くらいしかないくらいいろいろなことを八女市でされております。ここにある計画書を見ますとこういった感じのことを専門とされている団体はあるので、これから先福岡ブロック大会の事業を考えると、専門的にやるところと一緒に協力してやっていくということも考えたほうがより良い事業ができると思います。</p>

	橋村	<p>私のせいでテーマが決まっていけない状態で部長に考えてくれというような話をしてしまって、方向性が決まらない状態で部長もひねり出してくれた案になっております。私も部長として聞き話をして、皆様の意見を吸い上げて進めていきたいと考えております。次回の予定者会議の時に何らかのテーマを見つけまして方向性の方をしっかりと提案させていただいてまた進めていければと思います。よろしくお願いいたします。</p> <p>橋村副理事長の方からご意見をいただきましたけれども、もう一回方向性を決めさせていただくということで、時間の都合上ここで締めさせていただきますと思います。</p> <p>鍋田部長お疲れ様です。私もグロツクで議案を出したことがあるんですけども、本当に何も思いつかない。私もその経験がありまして、その当時、堤現理事長が専務の時に本当に何も無いという相談をしたところ酒をつくったらという案が出てワイン造りの手法を閃いていったという経験もありますし、おそらく今鍋田部長が言っているのは、ヒントが欲しいだろうというのは私もよくわかっておりますので、皆様で協力できるところは協力して、本当にこのような議案はバカみたいことを組み合わせていいものができるし、そういうところでお手伝いをしていて私たちも当事者としてやっていけないといけないと思っておりますので、よろしくお願いいたします。</p>
7. その他	平島	
14. 監事総評	川口	<p>2019年度第1回予定者理事会会議の開催、平島理事長おめでとうございます。本日、第1回目にしてはたくさん報告がありましたし、協議事項等々もたくさんありました。いい議論ができたのではないかと思います。その中でまだ慣れていない今回委員長になられた桐明委員長、井上委員長、高山委員長におかれましては、今回は事前にアツクされるかとは思いますが、しっかりと議案書を読み込んで常務の基本方針と財政局長の基本方針には質問するようにお願いします。初めてということで少し小さいミス等もありましたけども、まだ始まったわけではありませぬので、これから徐々に徐々に1月1日にスタートするまでに準備期間となっております。ただ、グロツク大会の関係もありますので、例年のように悠長なことを言っている予定者会議でもないと思いますので、皆様の成長がグロツク大会の成功に繋がっていくと思いますので、是非ともどんな意見を出して活発な会議をこれからもしていただきたいなと思います。</p>
15. 次回開催日時場所の確認	山崎	<p>日時：2018年9月10日(月) 19:30～ 場所：八女商工会議所3階 事務局</p>

16. 閉会宣言	雨森	これをもちまして一般社団法人八女青年会議所第1回予定者理事会を閉会します。お疲れさまでした。
----------	----	--